

# CLOSE UP

クローズアップ  
アイテム

# ITEMS

AV機器用インシュレーター

## フォック HEM-25S/B

¥34,800 (4個一組/税込み)

微振動を取り除き濁りやピントの甘さが消える。驚くべき効果だ

試聴・文●林 正儀



HEM-25B (真鍮)



HEM-25S (ステンレス)

●外形寸法: 25φ×14.5mm (ZeroBump半球)、43φ×2.0mm (ZeroBumpトレイ)、40φ×15.0mm (受け金具)  
●耐荷重: 約100kg/個 ●問い合わせ: 木曾興業(株) <http://www.foq.jp>

fo.Q (フォック) でお馴染みの木曾興業から、ハイエンド向け新型インシュレーターの登場だ。その名も「modrate (マドレート) HEM-25S/B」。モジュレート=調律からとった造語だそうだが、従来のfo.Qシリーズとは異なる新素材を開発。それが驚異的な制振能力を有するZero Bump (ゼロバンブ) だ。

従来のfo.Qシリーズがエラストマー (プラスチック素材) を用いるのに対して、特殊ゴムを採用したものの。メカニズムはfo.Qと同様だ。ピエゾ効果により、振動エネルギーを電気エネルギーに変換し、のち瞬時に消滅させるもので、東京工大・住田雅夫名誉教授の研究がベースとなる。

fo.Qはシートの応用が主で、ボードにしてもシートが積層されたものだったが、この素材はどんな形状にも成型できるのが特徴だ。製品化の第1号は、ご覧の半球とトレイ形状のゼロバンブを用いたHEM-25。金

属と組み合わせたハイブリッドインシュレーターであり、トレイ部がステンレス (S) と真鍮 (B) の2タイプから選べる。サイズは43φ×約31mmで、耐荷重は1個あたり約100kgだ。

ゴムとはいえ硬い材質だ。セットした状態ではスベリ止めの効果も高いので、プレーヤーやアンプはもちろん、高級ブックシェルフスピーカーなどでの使用をおすすめしたい。

今回試したのは、人気急上昇の独・オーディオフィジックのブックシェルフ型スピーカー「Step 25 Plus」だ。ユニットを取り付けたパツフル面を7度傾けたタイムアライメント構造がお馴染みだろう。ユニットはオールアルミの2ウェイ。内部吸音材の85%に多孔質セラミックを用い、ネットワークも改良を加えた進化ヴァージョンで、高度なエンクロージャー技術を駆使した上質な仕上がりがだ。

驚くべき効果といおう。大変なインシュレーターであり、通常なら取りきれない超微振動による濁りや、ピントの甘さがすっきりと消え去る印象だ。加えてノンカラーレーション。ユニットの動きがそのまま音になるようで、スピード感が上がりレスポンスが素晴らしく軽やかなのだ。うねりのないフラットなレンジイメージで、低音のノビも深い。ヴォーカルやジャズ、室内楽など何を聴いても、本来の持ち味である精密画のような3次元的なステージ表現が格段に強化される。

ハイレゾ音源ではあり余る情報量がさらにダイナミックな空間を形成し、オペラやロックなど、生き生きとした活力と躍動を体感させた。ポディの違いでは、ステンレスはややシャープさや鮮度感が優先され、真鍮は密度感や肌あいのよさが印象に残る。好みで使い分けたい、今期注目の秀逸アイテムである。



HEM-25S/Bと組み合わせて試聴したオーディオフィジックStep 25 Plus (¥380,000/ペア)。15cmウーファー+3.9cmのオールアルミユニットを採用した2ウェイバスレフスピーカー。